

50周年事業運営委員会

統括委員長 尾崎 貴絵

約3年前、50周年事業に向けた準備をする委員会として、第47期田中元会長のもと、今に繋がる委員会はスタートしました。当時からすれば、まだ3年先の50周年をどう考えていくべきか。思案した結果、「全方位インパクト～すべては中央会へ返ってくる～」というテーマを掲げました。これは、50周年を中央会年度と捉え、これまでにない規模での全方位(OB、関係機関、地域企業、地域住民)へPRをすることで、中央会をもっと知ってもらい、加入者を増やすことを目指したものです。翌年の第48期西原元会長のもと、実行委員会として本格的に案を実行に移していくための協議を進め、ロゴとキャッチフレーズを作成しました。第49期は岡会長のもと、運営委員会として記念誌の作成、新しいT.S.C VisionとBlue Actionの作成、販促水の作成、記念式典の企画・準備、来年4月開催予定の大規模イベントの企画を進めました。そしてついに、当年度を迎えることとなりました。この3年間に皆が忙しくなるとは思いますが、この先大変なことも、振り返れば楽しかった！と言えるようこの50周年を駆け抜けたと思っています。皆さん最後まで一緒に歩いていきましょう！

卒業例会

君が憧れ委員会 委員長 武田 昭吾

ご卒業されました6名の皆様ご卒業おめでとうございます。今年度の卒業例会はホテルモナークに風の間にて、今年度岡会長のテーマである「結～未来へつむぐ～」の基に、「憧れを紡ぎ、声を合わせる」をテーマに行いました。卒業された方々は憧れの人であり、50周年を迎える中央会の長い年月を紡いできた方々であるという思いで企画しました。

生演奏での卒業生の入退場、OBの皆様との合唱とリハーサルが思うように出来ず当日を迎える形ではありましたが、委員会メンバーは勿論のこと会員の皆様のご協力があり無事に終えることが出来ました。皆様ありがとうございます。何より卒業生から「ありがとう」と言っていただけで良かったです。最後に岡会長、1年間大変お世話になりました。そして伊藤副会長をはじめ委員会メンバーの皆さんにも大変お世話になりました。多くの場面で力を貸していただき感謝しております。委員会活動も例会もメンバー皆さんの力添えがあり今年を終えることが出来ました。1年間本当にありがとうございました。

令和5年度
卒業生

小谷 直大 有限会社 亀甲や／平成21年度入会
永美 勝正 永美合同事務所／平成21年度入会
池添 佑 大樹生命保険(株) 鳥取営業部／平成25年度入会
安引 浩一 有限会社 安引紙店／平成26年度入会
山口 俊平 鳥取ガス 株式会社／令和3年度入会
尾崎 貴司 株式会社 タスク／令和4年度入会



鳥取県東部中小企業青年中央会
会報

大空

時代に読み、時代に導く
T.S.C

鳥取県東部中小企業青年中央会

2024年
7月発行
No.212

発行人: 藤原 正実(第50期会長)
編集責任者: 橋 光裕 編集委員会: せいちゅう放送委員会

網 一、われわれは自己の研鑽に努め、英知を養う。
頭 一、われわれは社会に奉仕し、お互いの友愛を深める。
一、われわれは団結して中小企業の発展を図る。

URL <http://www.tsc21.gr.jp/>
E-mail tsc@tsc21.gr.jp
FB <https://www.facebook.com/east.chuoukai/>

会長挨拶

第50期会長 藤原 正実



令和6年度、第50期鳥取県東部中小企業青年中央会の会長を務めさせていただきます藤原正実です。どうぞよろしくお願いいたします。

昭和50年9月20日、「後継者育成」と「中小企業の発展」を目的に、当会が誕生して以来「英知、友愛、団結」の綱領のもと、半世紀の歩みを進めてまいりました。OBの皆様から受け継いだ伝統を、温故知新の精神を大切に次の半世紀へと繋いでいきたいと思います。新型コロナウイルス感染症が5類感染症に引き下げられて以降、経済活動や日常生活が以前の形に戻ったかのように感じます。しかし、コロナ禍での非対面や外出自粛の推奨による、個々の生活スタイルに合わせた就労などによる働き方の多様化と、価値観やコミュニケーションの在り方の変化をもたらしました。加えて想定を上回るスピードで進む人口減少、円安・物価高、多発する災害、世界各地で多発する紛争など、引き続き難しい環境に私たちは置かれています。さらに名目GDPでドイツに抜かれ世界第4位の経済国となり、今後も国際競争力が低迷していくとの予想がある中、世界の中で日本はどう競争力を維持していくのか、大きな課題であります。

そのなか今回は、年度テーマを「Colors」とし、多彩な色に個性をなぞらせ、会員一人一人の「個性」を磨くことを目標に活動をしてまいります。らしさや独自性といった「個性」は、我々中小企業にとっても競争力を発揮するうえで欠かせない要素です。会員一人一人の個性が活きる「対話」のある例会・委員会活動を通して個性を磨き、青年経済人として新たな次代を切り拓く力を養っていききたいと思います。また、磨き上げた個性を一致団結させ、50周年記念事業を楽しんで作っていきたい。その様な年度事業を行ってまいります。この一年間、50周年という節目に相応しい年度になるよう、微力ではございますが精一杯努めてまいりますので、皆様のご協力とご指導ご鞭撻のほど、何卒宜しくお願いいたします。

直前会長挨拶

直前会長 岡 大輔



令和5年度49期は久しぶりにフルスペックの活動を一年間通して出来た一年となりました。経験のないことや新しい挑戦など慣れないこと多い中、役員の皆様をはじめ会員の皆様には、ご支援とご協力いただき大変お世話になりました。そして本当にありがとうございました。また50周年に向けた準備も47期から進めており、特に49期ではOBの皆様のお力をお借りするなどより充実した熱意あふれる一年を過ごすことができました。

過去と今を結び、そしてこの青年中央会という縁で出会った仲間と共に、多様な事業を行う中で個性が磨き合い、お互いの魅力を再発見し分かち合ってきました。人と人との繋がりが新たなエネルギーを生み出す、これこそが青年中央会のすばらしいところだと思っています。

さて、いよいよ50周年という大きな節目を迎えます。半世紀にわたる歴史の重みを感じながら、今という瞬間を大切に、未来へ向けて歩いていく新たな年度を迎えます。これまで積み重ねてきた努力が実を結び、私たちはこれまで以上に協力し合い、また青年中央会に関わっていただいている全ての方々にとってもすばらしい一年にしていきたいと思います。全員参加で一致団結して向かうことが50周年を成功させる大切なことです。藤原会長と共に、私自身微力ではございますが「精一杯盛り上げていきますのでよろしく」をお願いいたします。

最後になりますが、改めて役員の皆様、会員の皆様、そしてOBの皆様、一年間のご支援とご協力に心より感謝申し上げます。今後とも、青年中央会をどうぞよろしくお願いいたします。共に新たな歴史を大切にいくために、引き続きご指導ご鞭撻のほど、よろしく願い申し上げます。

表 2

新委員長 挨拶

戸井 大樹 委員長

未来フォーラム委員会

今年度、委員長を務める戸井大樹です。当委員会は、「投資戦略の構築～未来への投資」をテーマに活動します。リスクを適切に管理し、投資を行うことは必要不可欠な時代となりました。ファイナンシャルリテラシーを学びながら、会員同士が意見交換や議論を交え、未来への展望を見据えることができる委員会を目指していきたいと思います。皆様、一年間どうぞよろしくお願い致します。

山崎 拓也 委員長

エリエール委員会

今年度、委員長を務めさせていただきます山崎です。当委員会は「仲間×共感」をテーマとし、ビジネス・私生活でも相手の事を観察し、話を「聴く力」は、大切な能力の一つです。当委員会では仲間づくりをしながら、メンバーの話を聴き・読み取る力を磨きます。エリエールとは、寄り添い関わりあうというコンセプトのもと、この委員会名としました。「自分を知り、相手を知る」一年を通し、互いの魅力に気づくことができれば最高です。

武田 昭吾 委員長

RELATIONSHIP委員会

リレーションシップ委員会の委員長を務めます武田です。1年間よろしく申し上げます。「互いの魅力を信頼に」をテーマに活動していきます。信頼関係を築くため、相手にとって心地よい対応をする。自分の得意不得意を理解し、相手にも知ってもらふ。足りない部分は頼れる仲間を見つけて頼り得意なことは積極的に助ける。そして信頼できる仲間と共に成長する。全幅の信頼が寄せられる仲間が見つけれよう活動したいと思っています。

楠 光裕 委員長

せいちゅー放送委員会

今年度、せいちゅー放送委員会で委員長を務めます楠です。当委員会は「魅力×発信」のテーマと、広報担当委員会の役割から、青年中央会をより多くの人へ発信する「放送局」として活動し、その中でYouTubeやSNSといったツールを実際に運営しながら、より効果的な活用の仕方やテクニック、またはリスクへの対策などを学んでいきます。また50周年に関するイベントなどもYouTube等を使って発信していきますので、青年中央会のYouTubeチャンネルやSNSのチェックをぜひともよろしくお願い致します。

米花 佳紘 委員長

CONCEPT委員会

今年度、委員長を務めさせていただきます、米花佳紘と申します。委員長としての役割を務めることが出来るか不安もありますが、しっかりと決意をもってこの役割に挑戦していきます。CONCEPT委員会では、自社および自身の目指すべき姿となるビジョン「Future CONCEPT(＝こうなりたい！未来の自分！！)」を構想、そして達成させるためのシナリオ作成も行い、委員会メンバー全員が明確なビジョンを持って行動できるよう、委員会活動を行ってまいります。今年一年間よろしくお願いいたします。

表 3

新副会長 挨拶

大塩 憲司 副会長

みなさんこんばんわ！今年度、副会長を務めさせていただきます大塩です。よろしくお願ひします。いよいよ迎えた青年中央会の50周年。
今から17年前、私をこの青年中央会に誘っていただいた藤原会長のおかげで、本当に多くの経験をさせていただきました。そんな私も今年度43歳となり、残り3年の中央会生活となりました。青年中央会は本当に魅力的な会です。この1年も、その魅力を1人でも多くの仲間と共有し、自分のcolorを最大限活かせる年にしたいと思います。

伊藤 省吾 副会長

昨年に引き続き副会長を務めさせていただきます伊藤省吾です。一年間何卒よろしくお願ひ申し上げます。49期ではテーマ「結～未来へつむぐ～」の元、今期の50周年に向けて多くの準備を会員一同取り組んで参りました。式典、ビジョン、記念誌、イベント、宣伝広告としっかりと全方位インパクトを与えられるようにしっかりと活動し、会員それぞれのcolorを発揮できるようサポートして参ります。一年間よろしくお願ひいたします。

中村 剛 副会長

本年度、副会長を務めさせていただきます、中村剛です。今期で在籍14期目となり、その経験を活かしながら藤原会長を全力で支えていきたいと思っています。
また、担当させていただくRELATIONSHIP委員会としゃんしゃん祭実行委員会を全力でサポートし、楽しい委員会になることを期待しています。
至らない点も多々あるかと思いますが、1年間よろしくお願ひいたします。

長谷 忠 副会長

発会50年の節目に副会長を務めさせていただきます長谷忠です。青年中央会を楽しむ心を大切にし、私自身のカラーを活かして、藤原会長年度を盛り上げ、魅力ある青年中央会に導くために全力を尽くします。担当する「せいちゅー放送委員会」では、【魅力×発信】をキーワードに、楠委員長、大門副委員長、そして委員会メンバーと共に、当会の魅力をSNS等で発信し、その活動の中から多くを学んでいきたいと考えています。一年間、どうぞよろしくお願いいたします。

木村 竜也 副会長

当会にとって50周年という節目の年度であり、重責を感じています。また、私にとっても入会10年目、30代最後の年ということで感慨深く、これまで在籍中に受けた恩を、次の世代に送る気持ちで励んで参ります。担当するCONCEPT委員会の米花委員長と田中副委員長への助力を尽くし、委員会メンバーをはじめ、会員の皆様にとって爽りの多い1年となるよう、藤原会長が掲げた年度テーマを体現した活動が送れるよう、精一杯努めますのでよろしくお願ひいたします。